国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

令和元（2019）年７月２３日

令和元（2019）年度第４回定例記者会見

日時：令和元（2019）年７月２３日（火）１０：３０～１１：１０
場所：豊橋技術科学大学事務局３階　大会議室

＜記者会見項目予定＞

① 豊橋技術科学大学教育研究事業の実施
～ TUT-HIMIKA AI Trial 2019（プログラミングコンテスト for IT 農業）～
～ 公開特別講演会 ～
【情報・知能工学系 准教授　金澤　靖】（別紙１参照）

② 男女共同参画推進本部からの活動報告
☆女性研究者比率 11.3%に
☆川柳コンテスト受賞作品決定
☆女子学生向けパンフレット作成開始
☆講演会＆研修会
☆在宅勤務の活用
【男女共同参画推進本部長/副学長/教授　中野 裕美】（別紙２参照）

③ ２０１９年度　社会人向け実践教育プログラム
いま、南海トラフ地震に備えよ
豊橋技術科学大学主催の防災講座
「東三河防災カレッジ 2019」を豊橋駅前で 10 月から開講
【安全安心地域共創リサーチセンター長/教授　齊藤 大樹】（別紙３参照）

④ 第 36 回オープンキャンパス開催のお知らせ
【広報戦略本部 副本部長/教授　北﨑 充晃】（別紙４参照）

⑤ ２０１９年度　社会人向け実践教育プログラム
６次産業化・農業系の３講座、１０月開講の２講座のお知らせ
ぜひご活用ください。
【社会連携推進センター】（別紙５参照）

⑥ 令和元（2019）年度定例記者会見の開催日程について（別紙６参照）

＜本件連絡先＞
総務課広報係　前田・高柳
TEL:0532-44-6506　FAX:0532-44-6509

国立大学法人 豊橋技術科学大学 *Press Release*

２０１９年７月２３日

豊橋技術科学大学教育研究事業の実施

～ TUT-HIMIKA AI Trial 2019（プログラミングコンテスト for IT 農業）～

～ 公開特別講演会 ～

＜概要＞

豊橋技術科学大学は、創立 50 周年を迎えた株式会社ヒミカより、大学における教育・研究推進のために 500 万円寄附いただきます。本学は、株式会社ヒミカ協賛のもと、ノーベル賞受賞者等の著名人による公開特別講演会（2020 年 3 月予定）および高校生・高専生を対象とした人工知能（AI）や機械学習を用いるプログラミングコンテストを実施します。本コンテストの表彰式は、公開特別講演会と合わせて行います。

＜詳細＞

1. 寄附金目録贈呈式

株式会社ヒミカ代表取締役社長 渡邉力夫 氏から豊橋技術科学大学学長 大西隆へ寄附金目録が贈呈されます。

2. TUT-HIMIKA AI Trial 2019（プログラミングコンテスト for IT 農業）

東三河地区、特に豊橋市から渥美半島にかけての地域は、キャベツの一大産地として全国に知られています。豊橋技術科学大学情報・知能工学系では、創立 50 周年を迎えた株式会社ヒミカに協賛いただき、「TUT-HIMIKA AI Trial 2019 ～プログラミングコンテスト for IT 農業～」と題した IT 農業に関するプログラミングコンテストを開催します。プログラミングの得意な方はもちろん、機械学習や AI に触れてみたい方も、奮ってご応募ください。

課題は、ドローンで撮影したキャベツ畑の画像から切り出されたキャベツの画像から、深層学習や機械学習を用いてキャベツの良／不良を見分けることです。

応募資格は、高校の生徒あるいは高等専門学校の学生（専攻科も可）の 1～3 名のグループです。応募は、高校あるいは高専の教員（連絡担当教員）を通して下さい。

公開特別講演会の会場にて、最優秀賞および優秀賞など、成績上位 5 位までを招待し、表彰するとともに賞品を贈呈します。

エントリー締切 2019 年 9 月 30 日、結果提出締切 2020 年 1 月 31 日

審査結果通知 2020 年 2 月中旬(予定)、表彰式 2020 年 3 月初旬(予定)

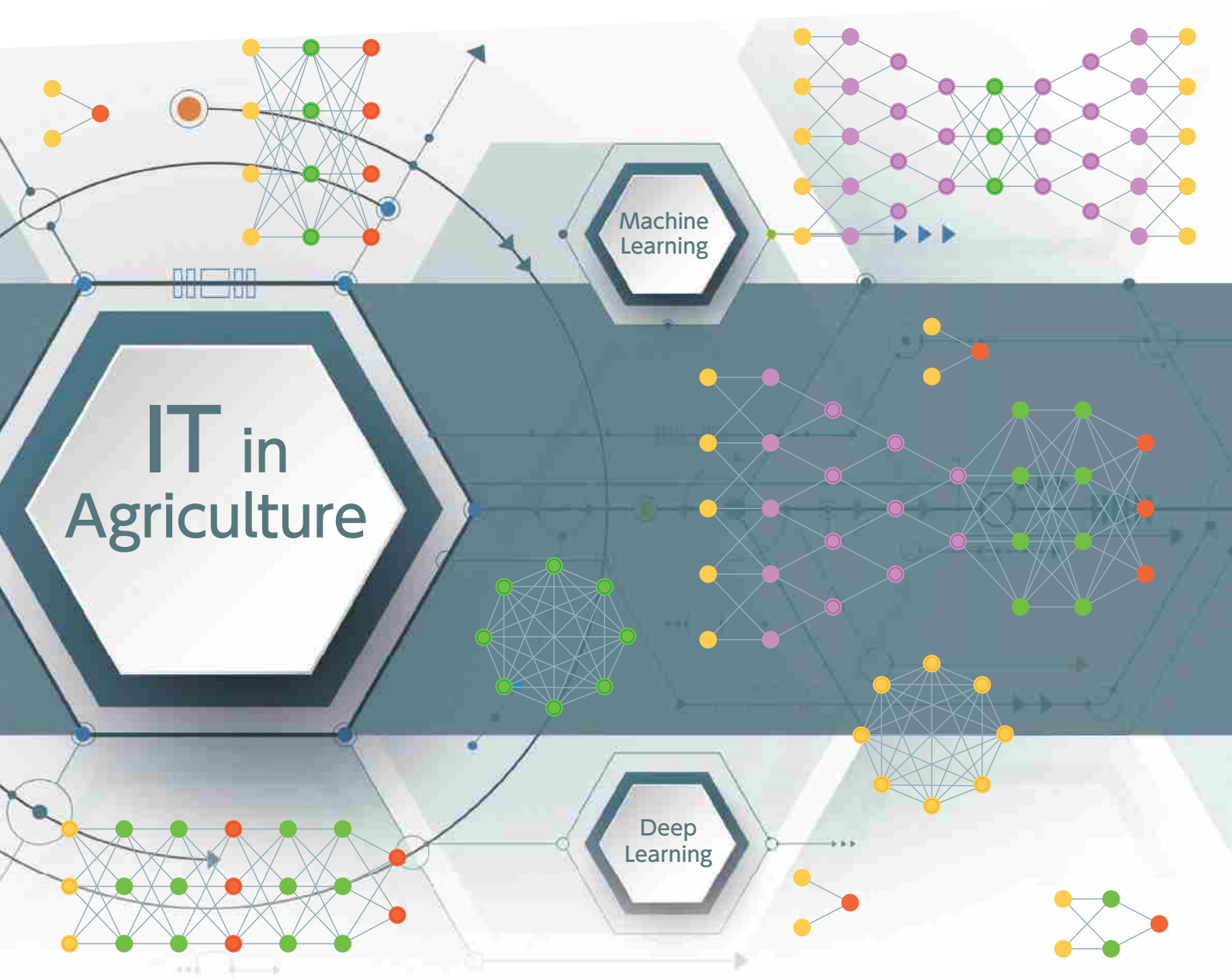
詳細については、以下の Web ページをご覧下さい。

http://procon.img.cs.tut.ac.jp/

3. ノーベル賞受賞者等の著名人による公開特別講演会

技術科学に関する公開特別講演会を 2020 年 3 月初旬に予定しております。豊橋技術科学大学学生のみならず、一般市民の方々も参加出来るものを企画しております。詳細が決まり次第、ご案内差し上げます。

本件に関する連絡先
広報担当：総務課広報係　前田・高柳　TEL:0532-44-6506



株式会社ヒミカ50周年記念事業

TUT-HIMIKA AI Trial 2019

～プログラミングコンテスト for IT 農業～

東三河地区、特に豊橋市から渥美半島にかけての地域は、キャベツの一大産地として全国に知られています。豊橋技術科学大学情報・知能工学系では、創立50周年を迎えた株式会社ヒミカに協賛いただき、「TUT-HIMIKA AI Trial 2019 ～プログラミングコンテスト for IT 農業～」と題したIT農業に関するプログラミングコンテストを開催します。プログラミングの得意な方はもちろん、機械学習やAIに触れてみたい方も、奮ってご応募ください。

対象 日本国内の高校あるいは高等専門学校に在籍する生徒や学生

課題 ディープラーニングや機械学習を用いた画像認識
キャベツの良／不良を見分ける

http://procon.img.cs.tut.ac.jp/

エントリー締切
2019年 **9月30日**

結果提出締切
2020年 **1月31日**

国立大学法人
豊橋技術科学大学

HIMIKA

主催／豊橋技術科学大学 情報・知能工学系
協賛／株式会社ヒミカ

株式会社ヒミカ50周年記念事業

TUT-HIMIKA AI Trial 2019

～プログラミングコンテスト for IT 農業～

株式会社ヒミカは、本年で創立50周年を迎えました。これを記念して、豊橋技術科学大学主催、株式会社ヒミカ協賛として、ノーベル賞受賞者等の著名人による特別講演会および本プログラミングコンテストを実施します。また、本コンテストの表彰式は、特別講演会と合わせて行います。

内 容

ドローンで撮影したキャベツ畑の画像から切り出されたキャベツの画像から、良／不良を見分けて下さい。学習用の画像データおよびテスト用の画像データはWebページからダウンロード可能です。エントリー後、データがダウンロード可能となります。学習用の画像データには「良／不良」の情報がありますが、テスト用の画像データにはその情報はありません。この学習用のデータを利用してプログラムを作成し、プログラムと共に、テスト用の画像データでの結果を提出していただきます。　　※テスト用の画像を使って学習させることは禁止です。

エントリー締切	結果提出締切
2019年 9月30日	2020年 1月31日
審査結果通知	**表彰式**
2020年 2月中旬(予定)	2020年 3月初旬(予定)

応募について

応募資格は、高校の生徒あるいは高等専門学校の学生（専攻科も可）の1～3名のグループです。応募は、高校あるいは高専の教員（連絡担当教員）を通して下さい。賞品の都合上、学生や生徒個人からの直接の応募は受け付けません。また、応募は各校当り2グループまでとしますが、連絡担当教員は同じ教員でも構いません。

表彰および表彰式について

特別講演会の会場にて、最優秀賞および優秀賞など、成績上位5位までを表彰するとともに、賞品を贈呈します。また、特別講演会の講師の先生との懇談会も予定しています。

詳細については、以下の Web ページをご覧下さい。

http://procon.img.cs.tut.ac.jp/

株式会社ヒミカ

株式会社ヒミカは、昭和44年4月に、激動する経済情勢に即応し、情報の迅速かつ正確化をはかり合理化を推進するために、愛知県東三河地方の4市6町及び4商工会議所と地元有力企業80社の官民一体のご出資を得て設立されました。以来、自治体、病院、各企業、及び諸団体への情報サービス専門企業として、順調に事業を拡大してまいり、昭和61年2月には、電子計算機システムの安全対策に万全を期したインテリジェントビルを完成し、社員一同お客様の最良のパートナーとなることを目指してまいりました。これも皆様の温かいご支援の賜と感謝いたしております。今後とも、高度情報化社会に向け、ユーザーの皆様のあらゆるニーズに対応できる「総合情報サービス企業」として、正確、きめ細かいサービスを行い皆様のご期待に沿うセンターを目指してまいります。

国立大学法人 豊橋技術科学大学

豊橋技術科学大学は、昭和51年（1976年）に、実践的・創造的能力を備えた指導的技術者の養成という社会的ニーズに応えるため、実践的な技術の開発を主眼とした教育研究を行う大学院に重点を置いた工学系の国立大学として、高等専門学校卒業生を主たる対象とする新構想のもとに設立されました。この構想を実現するために技術科学の教育・研究を行い、これまでに多くの技術者・研究者を輩出するとともに、研究、技術開発、産学連携等を通じて社会に貢献してきました。現在、機械工学、電気・電子情報工学、情報・知能工学、応用化学・生命工学、建築・都市システム学の5課程（学部）、5専攻（大学院）で教育研究を行っています。

情報・知能工学課程・専攻は、幅広い学問分野の教育・研究をカバーするように「計算機数理科学」、「データ情報学」、「ヒューマン・ブレイン情報学」、「メディア・ロボット情報学」から成ります。これらの分野は互いに密接に関連しており、ITやICT技術の進化に合わせてダイナミックに対応可能な組織構成となっています。それぞれの分野では計算機を核とし、高度に情報化した知的社会のインフラを支えるための基盤技術から応用技術まで、幅広い情報処理技術全般の教育・研究を行っています。例えば、アルゴリズムや計算理論を含むソフトウェア技術、並列処理や組込み計算機を含むコンピュータの構築技術、深層学習を利用してビッグデータを解析するデータサイエンス、Web や携帯端末を用いたインターネットの利用技術、テキスト・音声・画像・グラフィックスなどのマルチメディア情報処理とインタフェース技術、ヒトとロボットの共生を目指す知能・インタラクション・ユビキタスセンシング技術、人の知覚・認知メカニズムの解明とコミュニケーション技術への応用、生命・自然・社会における知の理解とモデル化、先端的な大規模ソフトウェア・システム構築技術や計算科学への応用、などが挙げられます。また、博士課程教育リーディングプログラムを主導し、エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)や人間・ロボット共生リサーチセンターとも密に連携して研究活動を進めています。以上のように、分野横断的な研究を含め、基盤技術から応用技術まで幅広く「情報・知能」技術科学の研究を行っています。

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

２０１９年７月２３日

男女共同参画推進本部からの活動報告

☆女性研究者比率 11.3%に
☆川柳コンテスト受賞作品決定
☆女子学生向けパンフレット作成開始
☆講演会＆研修会
☆在宅勤務の活用

＜川柳コンテストの結果＞

本学の男女共同参画推進を加速するために，恒例になりました川柳コンテストを，今年も行い，**３８作品の応募**がありました。本学理事・副学長の大貝彰　審査委員長のもと，選出された審査委員により慎重に審査を行いました。その結果，川柳の優秀作品が決定しましたのでご紹介します。

最優秀賞	「令和から　礼・和で紡ぐ　多様性」	・・・植松秀也さん　（職員）
優秀賞	「「ありがとう」　感謝の気持ちで　支え合い」	・・・寺内明美さん　（職員）
優秀賞	「夫・妻　敬う気持ち　子へ伝承」	・・・岸田さなえさん（職員）
入　選	「助け合う　家族・職場に 令和（Beautiful Harmony）の輪」	・・・松田達也さん　（教員）
入　選	「研究者　インスピレーション　我が子から」	・・・鈴木いずみさん（職員）
入　選	「残業ダメ　夫は大事な　即戦力」	・・・橋場名津子さん（職員）

１．現在の女性教員在籍比率（11.3%）
　昨年度比率が向上した大学として国大協ランキング４位に！
２．女子学生向けパンフレット作成開始
　女子学生特別支援制度に採択された女子学生とともに活動を開始しました
３．講演会＆研修会
I.　ハラスメント講演会　（2019 年 10 月 3 日）
　講師：金子雅臣氏　一般社団法人　職場のハラスメント研究所所長
II.　女性のためのプレゼン力アップ研修（2019 年 11 月 18 日）
　講師：中野裕美
４．育児・介護中の支援策
I.　託児所費用支援
II. 在宅勤務の試み開始

本件に関する連絡先
担当者　男女共同参画推進本部　事務局　　與語・山﨑・土屋　TEL:0532-44-6512
【男女共同参画推進本部　ＵＲＬ】　http://www.equal.tut.ac.jp/
広報担当：総務課広報係　　前田・高柳　　TEL:0532-44-6506

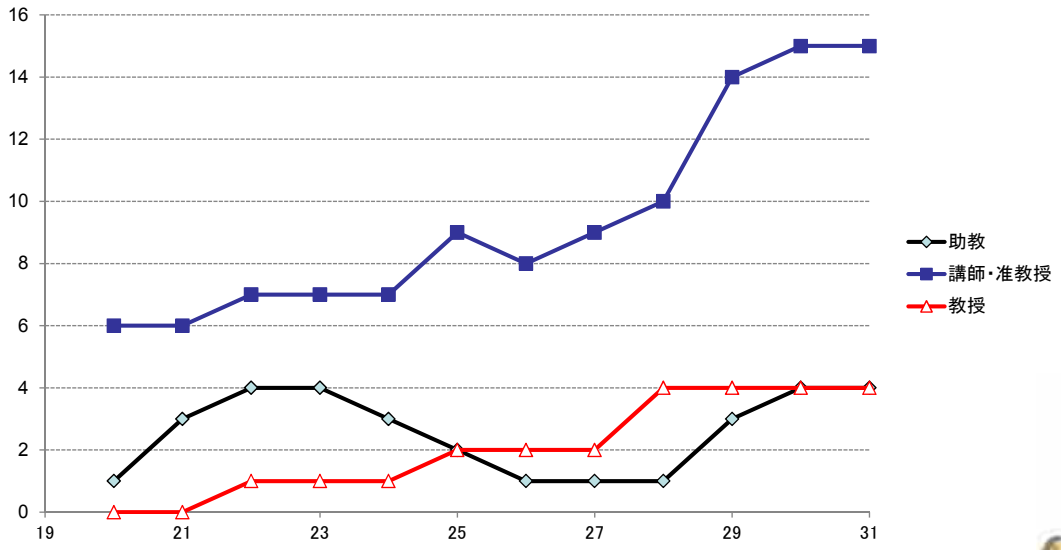
男女共同参画推進本部

☆女性研究者比率11.3%に
☆川柳コンテスト受賞作品決定
☆女子学生向けパンフレット作成開始
☆講演会＆研修会
☆在宅勤務の活用

豊橋技術科学大学
男女共同参画推進本部
中野裕美

女性教員増加中

・現在の女性教員在籍比率 (11.3%)
昨年度比率が向上した大学として国大協ランキング4位に！



男女共同参画推進 川柳の決定

募集期間：5月～6月（6月23日～29日 男女共同参画週間）
応募数：　３８ 句（学生 3 句、教員 3 句、職員 32 句）
審査委員長：大貝彰　理事・副学長

最優秀作品
「令和から　礼・和で紡ぐ　多様性」　植松秀也さん（職員）

第二位作品
「「ありがとう」感謝の気持ちで　支え合い」寺内明美さん（職員）

第三位作品
「夫・妻　敬う気持ち　子へ伝承」　岸田さなえさん（職員）

入選作品
「助け合う　家族・職場に　令和(Beautiful Harmony)の輪」　松田達也さん（教員）
「研究者　インスピレーション　我が子から」　鈴木いずみさん（職員）
「残業ダメ　夫は大事な　即戦力」　橋場名津子さん（職員）

女子学生向けパンフレット作成開始

現在の女子学生比率(11.5%)

女子学生特別支援制度に採択された女子学生とともに活動を開始

講演会＆研修会

- セクハラ講演会　2019.10.3

講師：金子雅臣氏

一般社団法人　職場のハラスメント研究所所長

- 女性のためのプレゼンカアップ研修2019.11.18
（豊橋市との連携事業）

講師：中野裕美

育児・介護中の支援策

- 託児費用支援：休日勤務時の託児費用支援

- 在宅勤務の活用：育児・介護中の教員を対象に在宅勤務の試みを開始

- 男性育児休業増加中

昨年度：職員２名　教員1名取得

男女共同参画推進に向けて

豊橋技術科学大学
男女共同参画

- より働きやすく学びやすい環境を目指し、
  学内の意識や風土改革のための活動をします。

- 男女共同参画推進のための活動を地域や他大学と連携しながら積極的に行っていきます。

- 男女共同参画推進のために、関連する情報を提供し「見える化」を行います。

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

２０１９年７月２３日

２０１９年度　社会人向け実践教育プログラム
いま、南海トラフ地震に備えよ
豊橋技術科学大学主催の防災講座
「東三河防災カレッジ 2019」を豊橋駅前で 10 月から開講

＜概要＞

昨今、各地で自然災害が発生し、人びとの生命や暮らしの存続が脅かされています。そうしたなか、南海トラフ地震は数年以内の発生確率が極めて高く、その被害の範囲や大きさは東日本大震災を超えるとも予想されています。私たちは、この地震に対する心構えや備えが本当にできているでしょうか。東三河防災カレッジ 2019 では、いま、南海トラフ地震に備えようとする人たちを対象とする学びの場です。

１日１科目から学べる短期履修コースと１年半かけて学ぶ長期履修コースの２つのコースを用意しお待ちしております。ぜひご参加ください。

＜詳細＞

東三河防災カレッジ 2019

主催｜豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンター CARM
対象｜企業・自治体の防災担当者、地域の防災リーダーなど
応募期限｜（短期履修コース）各回開催日の 1 週間前　（長期履修コース）8 月 26 日（月）
募集人員｜（短期履修コース）各回 20～30 名程度　（長期履修コース）5 名程度
受講料｜　（短期履修コース）各回 1,000～1,500 円　（長期履修コース）74,000 円
応募方法｜（短期履修コース）チラシの申込書、または特設サイトの Web 申込み
（長期履修コース）履歴書※、志願理由書※の提出、及び面接
※は下記の特設サイトよりダウンロード

（参考）
豊橋技術科学大学　『東三河防災カレッジ』特設サイト
https://carm070.wixsite.com/bosaicollege-tut
豊橋技術科学大学 社会連携推進センター『東三河防災カレッジ』紹介ページ
https://www.sharen.tut.ac.jp/program/2019/2019-t1.html

本件に関する連絡先
担当：研究支援課社会連携支援室　上田／大場　TEL:0532-81-5188
広報担当：総務課広報係　前田・高柳　TEL:0532-44-6506

豊橋技術科学大学社会人向け実践教育プログラム

東三河防災カレッジ

豊橋技術科学大学｜東三河防災カレッジ 2019

（文部科学省認定：職業実践力育成プログラム BP）

この東三河のある三遠南信地域は、豊かな自然環境に恵まれ、全国有数の農業地帯であるとともに我が国のものづくり産業や流通を支える重要な地域です。一方で、大規模な被害が予想される南海トラフ巨大地震をはじめ、台風による高潮や豪雨等、自然災害のリスクの高い地域でもあります。
豊橋技術科学大学では、2014 年に安全安心地域共創リサーチセンター CARM を発足し、災害リスク低減化に寄与する研究推進と、企業・自治体等における防災の担い手育成を目的とした地域地震防災コースなどの事業に取り組んできました。2018 年度からは、教育内容を拡充し、文部科学省の職業実践力育成プログラム（BP）に認定された『東三河防災カレッジ』を新たにスタートしました。

東三河防災カレッジでは、自然災害の発生や防災についての基礎知識に加え、災害発生後の業務継続や早期復旧、及び耐震診断補強などの実用的な知識、さらには災害時の避難所運営や防災まちづくりなど地域防災力の向上に不可欠な知識を習得し、企業や自治体等の防災計画の策定や災害時の緊急対応において指導的な役割を担える人材を養成します。

対象：企業・自治体職員、防災に関心のある方

募集期間：2019 年 6 月 13 日（木）～各講座開催日の 1 週間前まで

※複数の講座をまとめて申込みされる場合は、最初に受講する講座開催日の 1 週間前までにお申込みください

2019 年度　公開講座プログラム

- 防災を基礎から学ぶ「防災基礎講座」科目
- 企業防災、まだ間に合う BCP 作成のハウツー「経営（事業）をまもる人材の育成講座」科目
- 職場や自宅は大丈夫!? 今できる備えとは「建物（施設）をまもる人材の育成講座」科目
- いまある暮らしを見つめ、まちの将来を考える「生命（生活）をまもる人材の育成講座」科目

地震防災概論

斉藤大樹
豊橋技術科学大学・教授

地震はなぜ起こるの? 地震発生のメカニズムを読み解き、地震に備える

2019 年 10 月 01 日（火）13:30～16:00　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

災害対応ゲーム　クロスロード

俵田宜弘
豊橋市役所防災危機管理課

災害時のさまざまな場面で迫られる選択。その選択があなたの「未来」を決める。

2019 年 10 月 10 日（木）09:30～11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

企業とレジリエンス

増田幸宏
芝浦工業大学・教授／ CARM・客員教授

災害から従業員の生命を守り、明日へと経営をつなぐ"レジリエンス"という考え方

2019 年 10 月 17 日（木）13:30～15:30　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス

企業とつくる　防災とまちの未来

永田宏和
NPO 法人プラス・アーツ理事長

活動の"種"をつくり、そだてる。日常の防災とこれからのまちづくり

2019 年 10 月 23 日（水）14:00～17:00　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス（仮）

イザ!カエルキャラバン! in HIGASHI-MIKAWA

（親子や友だちとともに楽しく防災を学ぶイベント）

2019 年 8月 31 日（土）こども未来館ココニコ（予定）

土（地盤）の科学と自然災害

松田達也
豊橋技術科学大学・講師

それはもしかして地盤の影響? あしもとから理解する自然災害

2019 年 11 月 05日（火）09:30～11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

今、地域で「避難」を考える

本塚智貴
明石工業高等専門学校・助教

避難するといえば"避難所"というのは間違い?あらためて「避難」を問いなおす。

2019 年 11 月 12 日（火）09:30～11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

田澤紘子氏

3.11 震災後の復興から考える豊橋の復興デザイン

田澤紘子｜仙台市市民文化事業財団 + 高山智行｜震災遺構・仙台市立荒浜小学校
小野　悠｜豊橋技術科学大学・講師 + 穂苅耕介｜豊橋技術科学大学・特任助教

震災の経験を南海トラフ地震への備えに活かすことはできるのか。3.11 から考える。

2019 年 11 月 18 日（月）15:30～18:00　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス（仮）

建物の地震被害と被災後調査

林　和宏
豊橋技術科学大学・助教

大地震、その建物は大丈夫? 地震で被害を受けた建物、り災証明や被災証明の意味とは?

2019 年 11 月 25 日（月）09:30～11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

建設物に使われる　材料とその壊れ方

松本幸大
豊橋技術科学大学・准教授

建設物にはどんな材料が使われているか、知っているようで知らない材料の話

2019 年 12 月 03日（火）16:00～18:00　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

企業の事業継続マネジメント

小野高宏
三菱商事インシュアランス株式会社
リスクコンサルティング室長

BCP を持っている会社にも知ってほしいマネジメントの話

2019 年 12 月 05 日（木）16:00～18:00　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

事業継続計画（BCP）の作成実務とシミュレーション

細川栄一
東京海上日動火災保険株式会社
RSP 担当エージェント
株式会社ライフソリューション

BCP ってどんなことを想定して作ればいいの?会社の実情にあわせた BCP の作成を指南。

2019 年 12 月 12 日（木）13:30～16:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

建物の設備を守るにはどうしたらよいか

斉藤大樹
豊橋技術科学大学・教授

壊れると事業や暮らしが立ち行かなくなる重要な設備、それを守る術とは?

2019 年 12 月 17 日（火）13:30～15:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

事前防災まちづくり

辛島一樹豊橋技術科学大学・助教

近隣コミュニティとつくる防災からのまちづくり

2020 年 01 月 21 日（火）16:00～18:00　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス

災害時における　避難の課題と対策

杉木　直
豊橋技術科学大学・准教授

人はなぜ避難できないのか? 災害直後の人の心理も含めて解説。

2020 年 01 月 30 日（木）09:30～11:30　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス

いのちを守る「家具固定」実習

俵田宜弘
豊橋市役所防災危機管理課

その方法間違ってませんか? 聞くに聞けなかった家具固定の正しい方法を教えます。

2020 年 02 月 06 日（木）09:30～11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B

国立大学法人　豊橋技術科学大学
安全安心地域共創リサーチセンター CARM
問い合わせ　Tel. 0532-81-5157 ／ 0532-44-6574　E-mail. carm@office.tut.ac.jp

東三河防災カレッジの詳しい情報は専用ページから
「Web 申込み」もできます ➡➡➡
https://carm070.wixsite.com/bosaicollege-tut
東三河防災カレッジ 2019

豊橋技術科学大学 東三河防災カレッジ 2019

受講申込書　E-mail / Fax 用

E-mail: kouza@carm.tut.ac.jp　Fax： 0532 - 81 - 5195

下記の太枠に必要事項をご記入の上、送信してください　申込期限：各講座開催日の 1 週間前まで

ふりがな 氏名		性別	男・女	年　齢 （○で囲む）	10 代・20 代・30 代・40 代 50 代・60 代・70 代以上	受講目的 （複数選択可）	□ 職業上必要なため　□ 地域防災活動に活かすため □ 自らの知識習得のため　□ その他（　　）
所属・役職				連絡先		E-mail:　　@ E-mail アドレスのない方は Fax 番号（　　－　　－　　）	
受講料の支払方法	ご希望の支払方法を選択してください（いずれかを選択してください） □ 銀行振込み（請求書による「後払い」を希望される方 * はチェック→□） □ 窓口での支払い（受講日当日受付での現金払い）			住　所		銀行振込みを希望される方は、請求書の宛名（申込者本人以外の場合）と送付先住所をご記入ください	

＊企業・個人事業者・官公庁・学校など

受講を希望する科目にチェックを入れてください

科目名	担当講師	日時・会場	受講料	
地震防災概論 募集人数：約 30 名	斉藤大樹｜豊橋技術科学大学・教授	日時：2019 年 10 月 01 日（火）13:30～16:00 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,000 円	□
災害対応ゲーム クロスロード 募集人数：約 30 名	俵田宜弘｜豊橋市役所防災危機管理課	日時：2019 年 10 月 10 日（木）09:30～11:30 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	無　料	□
企業とレジリエンス 募集人数：約 20 名	増田幸宏｜芝浦工業大学・教授 豊橋技術科学大学・客員教授	日時：2019 年 10 月 17 日（木）13:30～15:30 会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィス	1,000 円	□
企業とつくる防災とまちの未来 募集人数：約 20 名	永田宏和｜NPO 法人プラス・アーツ理事長	日時：2019 年 10 月 23 日（水）14:00～17:00 会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィス（仮）	1,500 円	□
イザ!カエルキャラバン! in HIGASHI-MIKAWA （親子や友だちとともに楽しく防災を学ぶイベント）	2019 年 8 月 31 日（土）こども未来館ココニコで開催予定 （開催が決まり次第詳細をホームページ等で発表。事前の申し込みなしでご参加いただけます）		無　料	（事前申込不要）
土（地盤）の科学と自然災害 募集人数：約 20 名	松田達也｜豊橋技術科学大学・講師	日時：2019 年 11 月 05日（火）09:30～11:30 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,000 円	□
今、地域で「避難」を考える 募集人数：約 20 名	本塚智貴｜明石工業高等専門学校・助教	日時：2019 年 11 月 12 日（火）09:30～11:30 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,000 円	□
3.11 震災後の復興から考える 豊橋の復興デザイン 募集人数：約 30 名	田澤紘子｜仙台市市民文化事業財団 ほか	日時：日時：2019 年 11 月 18 日（月）15:30～18:00 会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィス（仮）	1,000 円	□
建物の地震被害と被災後調査 募集人数：約 20 名	林　和宏｜豊橋技術科学大学・助教	日時：2019 年 11 月 25 日（月）09:30～11:30 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,000 円	□
建設物に使われる材料とその壊れ方 募集人数：約 30 名	松本幸大｜豊橋技術科学大学・准教授	日時：2019 年 12 月 03日（火）16:00～18:00 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,000 円	□
企業の事業継続マネジメント 募集人数：約 20 名	小野高宏｜三菱商事インシュアランス（株） リスクコンサルティング室長	日時：2019 年 12 月 05 日（木）16:00～18:00 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,000 円	□
事業継続計画（BCP）の作成実務と シミュレーション 募集人数：約 20 名	細川栄一｜東京海上日動火災保険 RSP 担当エージェント （株）ライフソリューション	日時：2019 年 12 月 12 日（木）13:30～16:30 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,500 円	□
建物の設備を守るにはどうしたらよいか 募集人数：約 20 名	斉藤大樹｜豊橋技術科学大学・教授	日時：2019 年 12 月 17 日（火）13:30～15:30 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大	1,000 円	□
事前防災まちづくり 募集人数：約 30 名	辛島一樹｜豊橋技術科学大学・助教	日時：2020 年 01 月 21 日（火）16:00～18:00 会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィス	1,000 円	□
災害時における避難の課題と対策 募集人数：約 20 名	杉木　直｜豊橋技術科学大学・准教授	日時：2020 年 01 月 30 日（木）09:30～11:30 会場：豊橋技術科学大学サテライト・オフィス	1,000 円	□
いのちを守る「家具固定」実習 募集人数：約 20 名	俵田宜弘｜豊橋市役所防災危機管理課	日時：2020 年 02 月 06 日（木）09:30～11:30 会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B	無　料	□

● 防災を基礎から学ぶ「防災基礎講座」科目　● 企業防災、まだ間に合う BCP 作成のハウツー「経営（事業）をまもる人材の育成講座」科目　● 職場や自宅は大丈夫!? 今できる備えとは「建物（施設）をまもる人材の育成講座」科目　● いまある暮らしを見つめ、まちの将来を考える「生命（生活）をまもる人材の育成講座」科目

お申し込みいただきましたら、後日事務局より受講料の合計金額と支払方法をご案内いたします。

（一度お支払いいただいた受講料のお戻しはできませんのでご注意ください。個人情報の目的外の使用は致しません）

合計　　円

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター事務局（Tel. 0532-81-5157 ／ 0532-44-6574）

豊橋技術科学大学社会人向け実践教育プログラム

（文部科学省認定：職業実践力育成プログラム BP）

東三河防災カレッジ

東三河防災カレッジ｜長期履修コースのご案内

（2019-2020 年度）

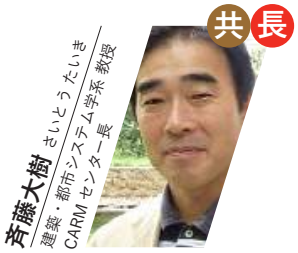
豊橋技術科学大学

安全安心地域共創リサーチセンター CARM

豊橋技術科学大学とともに防災を学び、来たるべき 南海トラフ巨大地震に備えよ

担 当 講 師

共 短期／長期履修コース（共通）担当教員　長 長期履修コース（特別研究含む）担当教員



斉藤大樹（さいとう たいき）
建築・都市システム学系 教授
CARM センター長

専門分野｜構造工学／地震工学

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「地震と防災」※「建物の設備を守るにはどうしたらよいか」
※e ラーニング
【長期履修コース】
「高度技術者論」「構造解析論②」「鉄筋コンクリート系構造設計論①」「特別研究」

三浦均也（みうら きんや）
建築・都市システム学系 教授

専門分野｜地盤工学／土木工学

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「地盤の液状化」※
※e ラーニング
【長期履修コース】
「構造解析論①」
「耐震構造設計論①」「特別研究」

中澤祥二（なかざわ しょうじ）
建築・都市システム学系 教授

専門分野｜構造力学

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「建物の地震対策は必要か」※
※e ラーニング
【長期履修コース】
「耐震構造設計論②」
「鉄骨系構造設計論①」
「リスクマネジメント論」「特別研究」

加藤 茂（かとう しげる）
建築・都市システム学系 教授

専門分野｜海岸工学／沿岸防災

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「津波・高潮」※
※e ラーニング
【長期履修コース】
「水圏防災論」
「特別研究」

渋澤博幸（しぶさわ ひろゆき）
建築・都市システム学系 教授

専門分野｜都市・地域システム分析

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
（開発中）
【長期履修コース】
「空間経済システム分析」「特別研究」

松井智哉（まつい ともや）
建築・都市システム学系 准教授

専門分野｜耐震構造
鉄筋コンクリート構造

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「建物はどうやって耐震化するか」※
※e ラーニング
【長期履修コース】
「鉄筋コンクリート系構造設計論②」
「特別研究」

松本幸大（まつもと ゆきひろ）
建築・都市システム学系 准教授

専門分野｜構造工学

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「建設物に使われる材料とその壊れ方」
【長期履修コース】
「鉄骨系構造設計論②」
「特別研究」

杉木 直（すぎき なお）
建築・都市システム学系 准教授

専門分野｜交通工学
土木計画学

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「災害時における避難の課題と対策」
【長期履修コース】
「社会基盤マネジメント論」
「特別研究」

松田達也（まつだ たつや）
建築・都市システム学系 講師

専門分野｜地盤工学／応用力学

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「土（地盤）の科学と自然災害」
【長期履修コース】
「特別研究」

小野 悠（おの はるか）
建築・都市システム学系 講師

専門分野｜都市計画

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「3.11 災害後の復興から考える豊橋の復興デザイン」
【長期履修コース】
「特別研究」

辛島一樹 からしま かずき
建築・都市システム学系 助教

専門分野｜都市計画／地域計画

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「事前防災まちづくり」

【長期履修コース】
「特別研究」

林 和宏
建築・都市システム学系 助教

専門分野｜耐震工学

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「建物の地震被害と被災後調査」

【長期履修コース】
「特別研究」

穂苅耕介 ほかり こうすけ
CARM 特任助教

専門分野｜都市 地域計画

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「3.11 災害後の復興から考える
豊橋の復興デザイン」

【長期履修コース】
「特別研究」

増田幸宏 ますだ ゆきひろ
芝浦工業大学 教授
豊橋技術科学大学 客員教授

専門分野｜建築 都市環境・設備

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「企業とレジリエンス」

事業継続には、『レジリエンス』が必要だ。企業を災害から守る上で重要な考え方を教えます。

小野高宏 おのたかひろ
三菱商事インシュアランス（株）
リスクコンサルティング室長

専門分野｜BCP ／ BCM

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「企業の事業継続マネジメント」

BCP はそれに資する活動を効率的にマネジメントしてこそ効果を発揮。保険のプロが教えます。

細川栄一 ほそかわ えいいち
東京海上日動火災保険（株）
RSP 担当エージェント
（株）ライフソリューション

専門分野｜BCP 策定支援、訓練

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「BCP の作成実務とシミュレーション」

東京海上日動火災保険豊橋支社との連携講座。実務の視点からBCP 策定のポイントを教えます。

本塚智貴 もとづか ともき
明石工業高校専門学校
建築学科 助教

専門分野｜農村計画／災害対応

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「今、地域で「避難」を考える」

人と防災未来センターで体験した災害現場とそこでのリアルな災害対応から見えた課題とは。

俵田宣弘 ひょうだ のぶひろ
豊橋市防災危機管理課

専門分野｜防災意識啓発

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「災害対応ゲーム クロスロード」
「いのちを守る「家具固定」実習」
豊橋市の市民向け講座『とよはし防災リーダー養成講座』との講座間交流として実施。

永田宏和 ながた ひろかず
NPO 法人プラス・アーツ理事長

専門分野｜防災プロデューサー

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「企業とつくる防災とまちの未来」

『イザ！カエルキャラバン！』でよく知られ、海外を含むむ各地の防災普及啓発活動に携わる。

田澤紘子 たざわ ひろこ
仙台市市民文化事業財団

専門分野｜住文化とまちづくり

担当科目

【短期／長期履修コース（共通）】
「3.11 災害後の復興から考える
豊橋の復興デザイン」
3.11 震災後の仙台市津波被災地の復興事業として、海辺の交流再生活動に携わる。

2019-2020 年度｜東三河防災カレッジプログラム

短期／長期履修コース｜共通科目

● 防災を基礎から学ぶ「防災基礎講座」科目　● 企業防災、まだ間に合う BCP 作成のハウツー「経営（事業）をまもる人材の育成講座」科目　● 職場や自宅は大丈夫!? 今できる備えとは「建物（施設）をまもる人材の育成講座」科目　● いまある暮らしを見つめ、まちの将来を考える「生命（生活）をまもる人材の育成講座」科目

地震防災概論
斉藤大樹｜豊橋技術科学大学・教授

2019 年 10 月 01 日（火）13:30〜16:00　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

災害対応ゲーム クロスロード
俵田宜弘｜豊橋市役所防災危機管理課

2019 年 10 月 10 日（木）09:30〜11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

企業とレジリエンス
増田幸宏｜芝浦工業大学・教授／豊橋技術科学大学・客員教授

2019 年 10 月 17 日（木）13:30〜15:30　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス

企業とつくる防災とまちの未来
永田宏和｜NPO 法人プラス・アーツ理事長

2019 年 10 月 23 日（水）14:00〜17:00　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス（仮）

イザ!カエルキャラバン! in HIGASHI-MIKAWA
（親子や友だちとともに楽しく防災を学ぶイベント）

2019 年 10 月か 11 月に開催予定

土（地盤）の科学と自然災害
松田達也｜豊橋技術科学大学・講師

2019 年 11 月 05日（火）09:30〜11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

今、地域で「避難」を考える
本塚智貴｜明石工業高等専門学校建築学科・助教

2019 年 11 月 12 日（火）09:30〜11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

3.11 震災後の復興から考える豊橋の復興デザイン
田澤紘子｜仙台市市民文化事業財団 + 高山智行｜震災遺構・仙台市立荒浜小学校
小野　悠｜豊橋技術科学大学・講師 + 穂苅耕介｜豊橋技術科学大学・特任助教

2019 年 11 月 18 日（月）15:30〜18:00　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス（仮）

建物の地震被害と被災後調査
林　和宏｜豊橋技術科学大学・助教

2019 年 11 月 25 日（月）09:30〜11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

建設物に使われる材料とその壊れ方
松本幸大｜豊橋技術科学大学・准教授

2019 年 12 月 03日（火）16:00〜18:00　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

企業の事業継続マネジメント
小野高宏｜三菱商事インシュアランス株式会社 リスクコンサルティング室長

2019 年 12 月 05 日（木）16:00〜18:00　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

事業継続計画（BCP）の作成実務とシミュレーション
細川栄一｜東京海上日動火災保険 RSP 担当エージェント／（株）ライフソリューション

2019 年 12 月 12 日（木）13:30〜16:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

建物の設備を守るにはどうしたらよいか
斉藤大樹｜豊橋技術科学大学・教授

2019 年 12 月 17 日（火）13:30〜15:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室大

事前防災まちづくり
辛島一樹｜豊橋技術科学大学・助教

2020 年 01 月 21 日（火）16:00〜18:00　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス

災害時における避難の課題と対策
杉木　直｜豊橋技術科学大学・准教授

2020 年 01 月 30 日（木）09:30〜11:30　豊橋技術科学大学サテライト・オフィス

いのちを守る「家具固定」実習
俵田宜弘｜豊橋市役所防災危機管理課

2020 年 02 月 06 日（木）09:30〜11:30　穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B

長期履修コース｜選択必修科目

下記科目から合計時間数 42〜45 時間を満足する科目を選択して受講。
（選択例：10.5 時間 ×4 科目=42 時間、10.5 時間 ×2 科目+22.5×1 科目=43.5 時間、22.5 時間 ×2 科目=45 時間）

鉄骨系構造設計論①
中澤祥二｜豊橋技術科学大学・教授　**10.5 時間**

2019 年度後期科目

鉄骨系構造設計論②
松本幸大｜豊橋技術科学大学・准教授　**10.5 時間**

2019 年度後期科目

鉄筋コンクリート系構造設計論①
斉藤大樹｜豊橋技術科学大学・教授　**10.5 時間**

2019 年度後期科目

鉄筋コンクリート系構造設計論②
松井智哉｜豊橋技術科学大学・准教授　**10.5 時間**

2019 年度後期科目

リスクマネジメント論
中澤祥二｜豊橋技術科学大学・教授　**22.5 時間**

2019 年度後期科目

水圏防災論
加藤　茂｜豊橋技術科学大学・教授　**22.5 時間**

2019 年度後期科目

高度技術者論
斉藤大樹｜豊橋技術科学大学・教授　**22.5 時間**

2020 年度前期科目

構造解析論①
三浦均也｜豊橋技術科学大学・教授　**10.5 時間**

2020 年度前期科目

構造解析論②
斉藤大樹｜豊橋技術科学大学・教授　**10.5 時間**

2020 年度前期科目

耐震構造設計論①
三浦均也｜豊橋技術科学大学・教授　**10.5 時間**

2020 年度前期科目

耐震構造設計論②
中澤祥二｜豊橋技術科学大学・教授　**10.5 時間**

2020 年度前期科目

社会基盤マネジメント論
杉木　直｜豊橋技術科学大学・准教授　**22.5 時間**

2020 年度前期科目

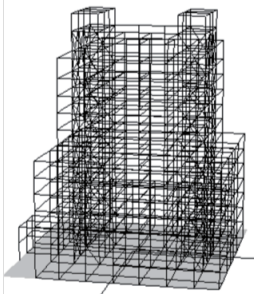
空間経済システム分析
渋澤博幸｜豊橋技術科学大学・教授　**22.5 時間**

2020 年度前期科目

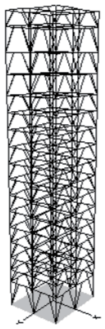
長期履修コースの「特別研究」では、こんなことができます

斉藤大樹　建築・都市システム学系 教授｜CARM センター長

独自のプログラムで建物の耐震性を診断
建物の耐震補強計画をサポート
設備の転倒対策冶具を共同開発



災害対応拠点施設への
即時耐震診断システムの導入



昭和電線 CV タワー
の地震被害予測

鉄ドラム（直径 3m 以上）の
移動・転倒防止研究

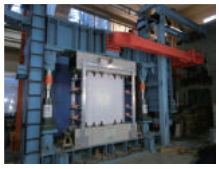
（受講者の声）

白石央｜しらいし ひさし
昭和電線ケーブルシステム株式会社
愛知工場 管理グループ

防災に関する講座が開かれると聞かされたのが5年前、会社の防災の業務をしているので、自然災害に関して学ぶチャンスと思い、開講初年度から 2 年目を除いて毎年受講していました。
昨今、水害があり、大きな台風があり、地震があり、自らの知識向上をより一層図りたいと考えていた矢先、長期コースが開かれるときき、　会社の上司を説得し、2018 年 10 月より講義の出席や特別研究に取り組んでいます。今後も企業防災はもとより、地域社会に貢献できるように努力したいと思います。

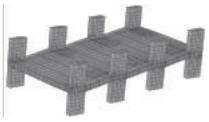
松井智哉　建築・都市システム学系 准教授

コンクリート系構造部材の性能検証実験
耐震補強工法の開発
有限要素法解析を用いた構造部材の性能把握



鉄筋コンクリート造構造壁
の構造実験

門型フレーム補強の開発的研究



有限要素解析法による
構造部材の性能把握

林　和宏　建築・都市システム学系 助教

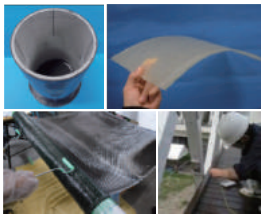
独自の耐震・制振部材の開発
住宅等を対象とした簡易被災評価デバイスの開発

高強度鋼と低降伏点鋼を併用
した安価な制振部材の開発

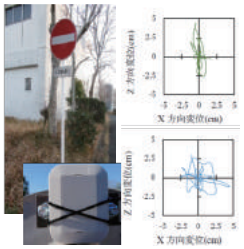
スマートフォンや感震ブレーカーなどの簡易
デバイスを用いた住宅被災度評価技術アプリ開発

松本幸大　建築・都市システム学系 准教授

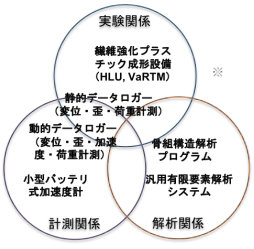
FRP 材を用いた補強度・補修法の提案・適用
プラスチック材料等の建設分野への応用
道路附属物等、小規模建造物の劣化・耐力分析



繊維強化プラスチックの
建設分野への応用



小規模構造・工作物の
健全性簡易診断法

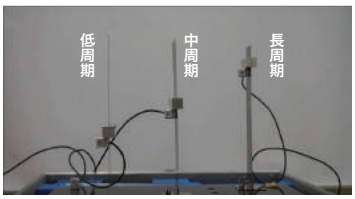


主な研究関連機器

三浦均也　建築・都市システム学系 教授

松田達也　建築・都市システム学系 講師

地盤−構造物の振動特性と被害分析
地震時の液状化・地盤劣化診断システムの開発



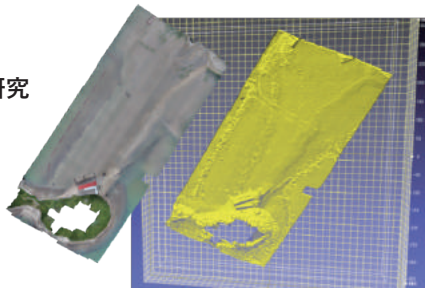
「ぶるる」を用いた地盤−構造物の振動特性分析

常時微動による地盤振動の計測

加藤　茂　建築・都市システム学系 教授

沿岸域での波浪や流況の観測
UAV や RTK-GNSS による沿岸地形計測の実施
沿岸構造物の防災機構、沿岸地形変化に関する実験的研究

沿岸域での流況観測（計測機器の設置状況）



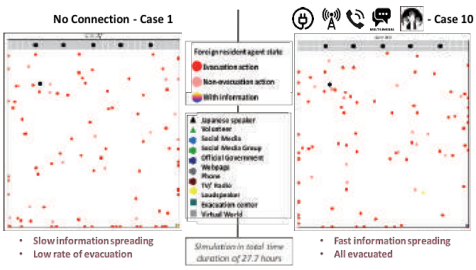
UAV による干潟の3次元数値地形モデル（DEM）

段派による構造物越流に関する実験

杉木　直　建築・都市システム学系 准教授

避難計画や災害時の情報伝達に関する計画づくり
大規模災害時の帰宅困難問題の診断

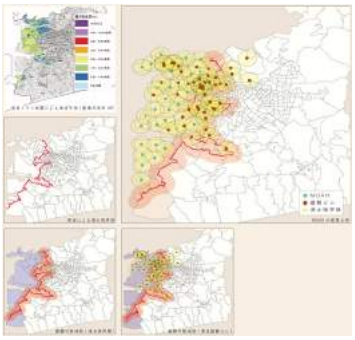
津波災害を対象とした
避難シミュレーション



災害情報伝達に関するシミュレーション

小野　悠　建築・都市システム学系 講師

減災・復興を念頭においた地域デザイン手法の開発



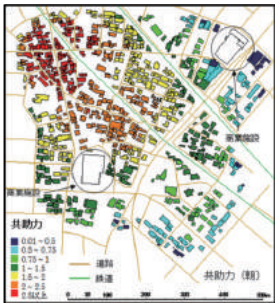
被害予測と施設配置から脆弱地域の抽出

脆弱地域の現場調査とデザイン検討

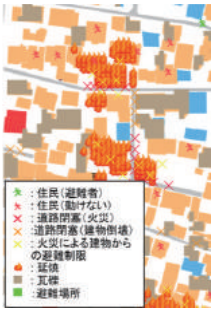
辛島一樹　建築・都市システム学系 助教

災害発生時の避難計画の問題点を診断
防災に関する計画書の作成支援

市街地整備案の検討
避難計画の検討



地域の災害脆弱性の視覚化
（共助力の評価など）



地区の防災計画の検討

穂苅耕介　安全安心地域共創 RC（CARM）特任助教

地域性を考慮した防災計画づくり支援
防災活動資源を活かしたまちづくりの推進

災害時孤立可能性集落における避難行動計画づくり支援

防災活動資源の再価値化

長期履修コースは、1年半かけて学ぶコースです

このコースでは、1年6ヶ月という履修期間を通じで、防災に関わる知識や実践力の習得と同時に、本学教員の指導のもと、特別研究に取り組み、防災対策の深化や問題解決に寄与する構想力を養います。このコースは、文部科学省の商業実践力育成プログラム（BP）として認定されており、コース修了者には、「穂のくに防災エキスパート」の称号が授与されます。

履修期間｜2019 年 10 月～2021 年 3 月（1 年 6 ヶ月）　募集定員｜5名程度
受 講 料｜74,000 円　受講条件｜企業・自治体等に所属し、職場や地域の防災を担当している社会人
選考方法｜書類審査と事前の面談
修了条件｜必修科目、選択必修科目、特別研究を合計 124～127 時間受講し、特別研究の発表を行い審査に合格すること

	2019 年度 後期（2019.10-2020.03）	2020 年度 前期（2020.04-2020.10）	2020 年度 後期（2020.09-2021.03）
必修科目	・防災基礎講座 ・防災基礎講座 e ラーニング ・経営（事業）をまもる人材の育成講座 ・建物（施設）をまもる人材の育成講座 ・生命（生活）をまもる人材の育成講座		（前年度未履修の科目を受講）
選択必修科目	・鉄骨系構造設計論①② ・鉄筋コンクリート系構造設計論①② ・リスクマネジメント論 ・水圏防災論	・高度技術者論 ・構造解析論①② ・耐震構造設計論①② ・社会基盤マネジメント論 ・空間経済システム分析	
特別研究	通　年 （長期履修コースに申し込みをする前に必ず指導を希望する教員とよく相談し研究計画を立ててください）		

必要科目を受講し、特別研究に合格した者 → 長期履修コース修了証・履修証明書の交付 → 称号の授与 穂のくに防災エキスパート

ご受講いただくまでの流れ

東三河防災カレッジの詳しい情報は専用ページからご確認ください
「Web 申込み」もできます ➡➡➡
https://carm070.wixsite.com/bosaicollege-tut
東三河防災カレッジ 2019

（目安）

6月下旬

1 提出書類を作成

履歴書と志願理由書をご準備ください →

履歴書と志願理由書の様式は、東三河防災カレッジ 2019 特設 Web サイトからダウンロードできます
https://carm070.wixsite.com/bosaicollege-tut

（参考）安全安心地域共創リサーチセンターホームページ
http://www.carm.tut.ac.jp/

7月上旬

2 事務局に電話

東三河防災カレッジ事務局にお電話ください →

東三河防災カレッジ事務局（どちらかにお電話ください）

CARM 事務局	TEL. 0532-81-5157
研究支援課	TEL. 0532-44-6574

※平日対応 9:00-17:00、電話に出られないことがあります

7月中旬

3 事前相談

指導を希望する教員と研究テーマ等の事前相談をします →

事前に指導を希望する教員名をお知らせください。
教員の方から面談候補日をご連絡いたします。
※指導を希望する教員が決まっていない場合も事前相談は必要です。

8月上旬

4 書類を提出

教員から研究指導の内諾が得られたら書類を提出 →

提出書類（履歴書と志願理由書）に記入漏れがないかよく確認し、提出期限を守って下記まで郵送してください。

〒441-8580
愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1
豊橋技術科学大学安全安心地域共創 RC
※「東三河防災カレッジ応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください

5 受講者の決定

合格者には、9月中旬に受講手続き書類を送付します →

合否の決定・通知（9 月中旬）

受講手続き（9 月下旬まで）※合格者のみ
受講の開始（10 月～2021 年 3 月）

2019 年度 東三河防災カレッジ｜長期履修コース

申込期間 6 月 13 日（木）→ 8 月 26 日（月）

問い合わせ（サポートセンター）
豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター CARM 事務局
TEL. 0532-81-5157※ E-mail. carm@office.tut.ac.jp
※スタッフ不在のため、折り返しの対応とさせていただく場合があります

第36回オープンキャンパス

OPEN CAMPUS

TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

入退場自由

2019. 8/24(土)
10:00～16:00
[受付開始/9:30]

多くの研究室・施設を一挙公開！

イベント内容

- ■ 入試案内プログラム
  入試案内、各課程・専攻相談コーナー、
  各種相談コーナー
- ■ 研究室公開（各種テーマを用意しています）
- ■ 課外活動団体紹介
- ■ 施設の開放・公開
- ■ 小学生向け体験学習

など

駐車場約800台（混雑が予想されます。公共の交通機関のご利用をおすすめします。）

技術を究め、技術を創る

国立大学法人
豊橋技術科学大学

□ 後援　豊橋市、豊橋市教育委員会

□ お問合わせ
総務課広報係
愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
TEL 0532-44-6506
E-mail kouho@office.tut.ac.jp

□ イベント詳細、交通アクセスはこちら
https://www.tut.ac.jp/exam/opencampus/opencampus2019/

第36回オープンキャンパス

OPEN CAMPUS

TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

第36回 豊橋技術科学大学 オープンキャンパス

日　時　2019年8月24日(土)10:00~16:00
受付開始9:30~　入退場自由

アクセス　豊橋駅東口2番乗り場から
豊鉄バス乗車、『技科大前』下車
無料駐車場800台
（混雑が予想されます。公共の交通機関のご利用をおすすめします。）

特設サイトはこちら

入試案内プログラム

高校生向け進学説明会
事前申込み※詳細は特設サイトをご覧ください。

高校生及び保護者を対象とした
大学概要・入試説明を行います。

<対象>
高校生
高校生の保護者
高校教員

内容　入試案内
学生からのメッセージ
時間　第一部 10:00~10:45
第二部 11:00~11:45
定員　350名
会場　A-101講義室

※第一部・第二部の内容と定員は同じです。

高専生向け進学説明会
事前申込み※詳細は特設サイトをご覧ください。

高専生及び保護者を対象とした
大学概要・入試説明を行います。

<対象>
高専生
高専生の保護者
高専教員

内容　進学説明会
時間　13:00~14:00
定員　350名
会場　A-101講義室

模擬授業
事前申込み※詳細は特設サイトをご覧ください。

技科大の教員が、高校生・高専生に向けた
模擬授業を行います。

<対象>
高校生
高専生

時間　11:00~11:50
定員　150名
会場　A-114講義室

相談コーナー
随時受付

A棟学生ホールにて、相談コーナーを開設します。

内容　各課程・専攻相談
入試・修学・学生相談
現役学生による何でも相談
時間　10:30~
会場　A棟学生ホール

研究室・研究所公開体験学習

- 機械工学
- 電気・電子情報工学
- 情報・知能工学
- 応用化学・生命工学
- 建築・都市システム学
- 総合教育院
- エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)

課外活動団体紹介

●ロボコン同好会・吹奏楽団・おちゃのかいなどの課外活動団体が、活動の一部をお見せします。

小学生向け体験学習

●小学生から楽しめる科学実験や工作を実施します。
（当日、整理券を配布します。）

その他

●スタンプラリーやトレジャーハンターなど楽しいイベントがもりだくさん!!

ご来場を心より、お待ちしています!!

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

２０１９年７月２３日

２０１９年度　社会人向け実践教育プログラム
６次産業化・農業系の３講座、１０月開講の２講座のお知らせ
ぜひご活用ください。

社会連携推進センター

＜概要＞

2019 年度はモノづくり系の「産業技術科学分野」で１１講座、農業や防災などの「地域社会基盤分野」で４講座開講致しますが、先にご紹介した防災講座の他に１０月及び１２月に開講する５講座について募集を開始致します。

＜詳細＞

本年 10 月及び 12 月に開講を予定している講座　　：　講座名　開講日

◆農業・6 次産業講座

①　東海地域６次産業化推進人材育成プログラム　10 月 5 日(土)～2020 年 1 月 11 日(土)

②　最先端植物工場マネージャー育成プログラム　12 月 14 日（土）～2021 年 3 月

③　IT 食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型 IT 農業コース）　同上

◆データサイエンス系講座

④　先端データサイエンス実践コース 10 月 2 日（水）～1 月（予定）

◆環境・生命系講座

⑤　次世代シークエンサ解析コース　10 月 2 日（水）～10 月 4 日（金）

下記サイトの受講案内（チラシ等）を参照ください。

https://www.sharen.tut.ac.jp/program/2019/index2019.html

本件に関する連絡先
担当：研究支援課社会連携支援室　上田／大場　TEL:0532-81-5188
広報担当：総務課広報係　前田・高柳　TEL:0532-44-6506

豊橋技術科学大学 社会人向け実践教育プログラム
文部科学省 職業実践力育成プログラム（BP）認定
豊橋市次世代「農力」UPアカデミー事業プログラム

国立大学法人 豊橋技術科学大学 TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

東海地域の6次産業化推進人材育成

第8期生募集 募集期間 2019.6.14(金) ▶ 2019.8.2(金)

- ６次産業化ビジネスの"あるべき姿"を設計する
- サプライチェーンを統合して、最適システムを設計する
- ニーズ起点の戦略商品を設計する

日　程	2019年10月～2020年1月 9:30～16:50 座学９日間、視察3日間及びeラーニング
会　場	大学・各視察先 他
募集人員	15名
受講料	80,000円

割引制度あり〔割引後受講料〕
①豊橋市、田原市在住・在勤者 30,000 円
②協賛企業推薦者 30,000 円
③農林水産業従事者等 50,000 円 ※詳細は募集要項参照

対象者	農林水産業者、農林水産業の6次産業化に関心を持つ方
応募資格	インターネット、E-メールが使える方

食PRO. LEVEL3［2015］

国家戦略プロフェッショナル検定「食の６次産業化プロデューサー」キャリア段位申請可能

Brush up Program for professional

本プログラムは、文部科学省の「職業実践力養成プログラム」(BP)として認定されています。
BPとは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、実践的・専門的なプログラムを「職業実践力養成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定する制度です。

大学ホームページ〔http://www.recab.tut.ac.jp/contents/6sangyo/〕より志願書をダウンロードし、Eメールまたは郵送にてお送りください。

申込先 ◆国立大学法人　豊橋技術科学大学　先端農業・バイオリサーチセンター
〒441-8580　愛知県豊橋市天伯町雲雀ケ丘1-1　TEL 0532-44-1016 E-Mail: 6jisangyo@recab.tut.ac.jp

主催：豊橋技術科学大学　先端農業・バイオリサーチセンター
共催：豊橋技術科学大学　社会連携推進センター、豊橋市、㈱サイエンス・クリエイト
協賛：田原市、イノチオホールディングス㈱、㈱サーラコーポレーション、㈱大仙、トヨタネ㈱、豊橋信用金庫、本多電子㈱

東海地域の６次産業化推進人材育成

【教室講義】

カリキュラム名	日　程	講　師	所属・役職
オリエンテーション	2019 年 10 月 5 日（土）	山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授
基本理念（ビジョン）の共有とビジネスプランの作成方法			
「食の 6 次産業化プロデューサー」について		長谷川 潤一	（一社）食農共創プロデューサーズ代表理事
ファシリテーション		林 加代子	（株）ソーシャル・アクティ代表取締役
６次産業化の必要性と展開パターン	2019 年 10 月 19 日（土）	藤井 吉隆	愛知大学 地域政策学部教授
連携型６次産業化事例			
農業経営と企業経営			
プレゼンテーション手法			
行政機関における６次産業化の支援施策と支援機関	2019 年 11 月 2 日（土）	松尾 晃治	東海農政局経営事業支援部地域連携課
経営戦略		日野 眞明	MORE 経営コンサルティング（株）代表取締役
マーケティングの手法			
経営理念 / 組織・経営者論			
農産物輸出概論	2019 年 11 月 3 日（日）	広木 拓	日本貿易振興機構（JETRO）名古屋
農産物輸出実践論		平松 賢介	（株）平松食品 会長
ビジネスプランの作成Ⅰ	2019 年 11 月 9 日（土）	山村 友宏	（有）F．T．Y．取締役
食品加工論Ⅰ	2019 年 11 月 16 日（土）	中西 勘二	（株）丸八製菓　次長
食品加工論Ⅱ			
食品開発における栄養と機能			
食品加工における安全・衛生管理 / 関連法規			
農産物の品質管理Ⅰ（ＨＡＣＣＰ概要）	2019 年 11 月 30 日（土）	功刀 由紀子	愛知大学 地域政策学部教授
		山口 治子	愛知大学 地域政策学部准教授
農産物の品質管理Ⅱ（ＧＡＰ概要）		山本 英治	イノチオホールディングス（株）
商品・サービスの価値形成の考え方・手法	2019 年 12 月 7 日（土）	山内 高弘	豊橋技術科学大学　特任准教授
農業と融資		宮川 直樹	豊橋信用金庫事業支援部部長
農業制度資金の活用と経営支援の仕組み		担当者	日本政策金融公庫名古屋支店農林水産事業
ビジネスプランの作成Ⅱ	2019 年 12 月 21 日（土）	山村 友宏	（有）F．T．Y．取締役
ビジネスプランの発表	2020 年 1 月 11 日（土）	山村 友宏　他	（有）F．T．Y．取締役 他

【e- ラーニング】（必須科目）

カリキュラム名	講　師	所属・役職
６次産業実践論	加藤　寛昭	食と農研究所 代表
商品・サービス・価値形成の考え方・手法１・２	天野　良英	㈲）NEW ビジネス研究所 所長
事業開始前のマーケティング	勝瀬　典雄	兵庫県立大学大学院経営研究科 客員教授
商品化後のマーケティングと実例	高野　克三	アグリビジネスコンサルタント 6 次産業化プランナー
財務会計Ⅰ、Ⅱ	三好　巧	有限責任監査法人トーマツ 公認会計士

【e- ラーニング】（参考科目）

カリキュラム名	
６次産業化概論	農林水産業の政策動向
ビジネスプラン作成	地域内外でのチームの作り方（概論）
地理的表示保護制度（知的財産で農業成長へ）	地域活性化に向けた再生可能エネルギー事業構想の描き方
６次産業ビジネスの展開医療介護参入事例	「日本の食文化と健康」に学ぶ、地域ビジネス創出のスキル
【事例】企業・地域を経営するとは１（伊豆沼農産事例）	【事例】企業・地域を経営するとは２（ファーマーズフォレスト事例）
【事例】地域内外でのチームの作り方２和郷園事例	【事例】地域の新産業はどうすれば生み出されるか リバネス事例
食品の機能性－科学的に考える新たな商品価値－	農業大国フランスの農産物ブランド戦略－原産地統制呼称（AOC）の歴史と効果
財務・会計・資金調達（1）資金調達と事業主体	財務・会計・資金調達（2）収支計画の立案と PDCA
損得学１・２	総合化事業計画作成における申請書記載のコツ

【その他】

1．開講式は、2019 年 10 月 5 日（土）に、修了式は 2020 年 1 月下旬を予定しています。
2．先進事例調査研修は、2019 年 10 月 26 日（土）、11 月 23 日（土）、12 月 14 日（土）の日程で、３日間を予定しています。
※教室講義は、講師または会場の都合により一部日程が変更になる場合があります。

■ IT農業ネットワークおよび「東海食 pro. の会」の活動

注）IT 農業ネットワークとは、先端農業・バイオリサーチセンターが行っている人材育成事業の修了生で組織するネットワークで、講座修了後は、この IT 農業ネットワークの会員となります。

（1）IT農業ネットワークシンポジウムとアグリフェアの開催

IT農業ネットワークシンポジウムは、修了生の活動報告や情報交流の場として現在まで9回開催されている。また、このシンポジウムに併せ、修了生及び受講生が、自身の農産物や農業関連製品を展示、発表することを目的としてアグリフェアを同時開催している。

（2）IT農業サポートセンターからのサポート

先端農業・バイオリサーチセンター内にあるIT農業サポートセンターでは、IT農業ネットワーク会員に対して、「ITアグリ通信（毎週配信）」と、「IT農業だより（隔月発行）」をメール送信し、農業関係の最新情報や会員の活躍状況などを伝えている。

（3）「東海食 pro. の会」の活動

6次産業化推進人材育成プログラム修了生同士の交流を図る目的で、2015 年度に「東海食 pro. の会」が発足し活動している。

豊橋技術科学大学 社会人向け実践教育プログラム
文部科学省 職業実践力育成プログラム（BP）認定
豊橋市 次世代「農力」UP アカデミー事業プログラム

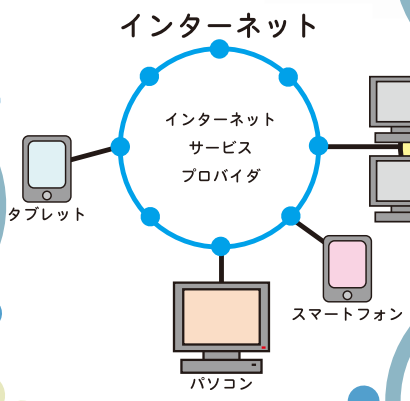
最先端植物工場マネージャー育成プログラム

第8期生募集 募集期間 2019.7.19 金 ▶ 2019.9.6 金

教室講義

e-ラーニングと組み合わせ
先端基礎農学特論を学習

e-ラーニング



- 植物工場栽培管理学特論
- 光合成環境制御工学特論
- 植物工場経営管理学特論

課題研究 先端施設研修

課題研究により実践力を養成

日　程	2019年12月～2021年3月 教室講義、e-ラーニング、課題研究及び国内外先端施設研修
会　場	大学・各視察先 他
募集人員	10名
受講料	150,000円 （施設研修等で実費個人負担がある場合があります）
対象者	農業者または農業に関心を持つ方
応募資格	高等学校卒業程度の学歴を有し、e-ラーニングを受講可能な方

受講料割引制度あり〔割引後受講料〕
①豊橋市、田原市在住・在勤者 50,000 円
②協賛企業推薦者 50,000 円
③農業従事者等 80,000 円　※詳細は募集要項参照

本プログラムは、文部科学省の「職業実践力養成プログラム」（BP）として認定されています。
BPとは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、実践的・専門的なプログラムを「職業実践力養成プログラム」（BP）として文部科学大臣が認定する制度です。

募集案内はこちら

大学ホームページ〔http://www.recab.tut.ac.jp/contents/manager/entry.html〕より志願書をダウンロードし、郵送にてお送りください。

申込先 ◆国立大学法人　豊橋技術科学大学　先端農業・バイオリサーチセンター
〒441-8580　愛知県豊橋市天伯町雲雀ケ丘1-1　TEL 0532-44-6655 E-Mail: manager@recab.tut.ac.jp

主催：豊橋技術科学大学　先端農業・バイオリサーチセンター
共催：豊橋技術科学大学　社会連携推進センター、豊橋市、㈱サイエンス・クリエイト
協賛：田原市、イノチオホールディングス㈱、㈱サーラコーポレーション、㈱大仙、トヨタネ㈱、豊橋信用金庫、本多電子㈱

最先端植物工場マネージャー育成プログラム

	科目名	日程	内容	講師
先端基礎農学特論	資源植物学	2019/12/14(土) 2019/12/21(土)	水稲、普通畑作物、工芸作物、蔬菜、果樹、花きの特性等を講義	豊橋技術科学大学　熊﨑　忠
	植物生理学	2020/1/25(土) 2020/2/15(土)	植物が様々な環境変化（水、光、接触、乾燥など）に対応して、どのような生理的変化を示すかを講義	豊橋技術科学大学　山内高弘
	植物保護学	2020/2/1(土) 2020/2/8(土)	植物の生育を左右する病原菌、害虫の総合防除法などを講義	JAあいち経済連　三宅律幸
	農業統計学	2020/3/8(日) 2020/3/14(土)	資源動植物の生育、収量ﾃﾞｰﾀを、統計解析演習を含めて講義	獨協大学　李　凱
	土壌植物栄養学（e）	12/7～配信	栽培の基本となる土壌科学、植物栄養学を講義	東北大学名誉教授　三枝正彦
	農業経営学（e）	12/7～配信	持続的安定農業経営を行うための基礎的理論等を講義	名古屋大学名誉教授　竹谷裕之
植物工場経営管理学特論	情報管理論（e）	12/7～配信	農業情報の収集・ﾃﾞｰﾀ管理・分析、ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ、ﾈｯﾄ販売ｼｽﾃﾑの基礎など農業情報のための処理ﾂｰﾙを習得	愛知県立大学　入部百合絵　他
	環境経営論（e）	12/7～配信	農業従事者が知っておくべき環境問題（循環型社会、地球環境問題、水質、廃棄物…）と、その環境影響を評価する方法を学習	東洋大学　後藤尚弘　他
	知的財産管理（e）	4/15～配信	農業技術やその関連産業で生み出される知的財産の情報管理及び地域特産物のﾌﾞﾗﾝﾄﾞ化に関する権利取得法等について学習	SANSUI国際特許事務所 井川浩文　他
	農業マーケティング論（e）	4/15～配信	ﾋﾞｼﾞﾈｽ創出のために、経営理念の立て方、SWOT分析、ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞの基礎知識を講義	MORE経営コンサルティング㈱ 日野眞明　他
	自動制御論（e）	8/15～配信	施設園芸に使われるｼｰｹﾝｽ制御、制御装置、ﾘﾚｰ制御、PLC制御基礎などについて講義	明石工業高等専門学校　上　泰
	食農リスク管理論	2020年11月頃	農畜産物の安全・安心の確保を目的とするﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨｼｽﾃﾑの概要及び現場へのHACCP・GAP導入の実務について学習	愛知大学 功刀由紀子、山口治子　他
植物工場栽培管理学特論	施設園芸学（e）	12/7～配信	施設園芸の現状、農業生産上の意義、園芸作物の生育反応などの基礎を講義	愛知教育大学名誉教授 市橋正一　他
	生産環境センサ工学（e）	12/7～配信	農業生産を左右する環境について、その特徴および最新のｾﾝｼﾝｸﾞ技術等を講義	豊橋技術科学大学 澤田和明、井上隆信　他
	人工光型植物工場論（e）	8/15～配信	人工光型植物工場の現状と特徴、今後のあり方を講義	千葉大学名誉教授　古在豊樹
	太陽光型植物工場論（e）	8/15～配信	海外の植物工場、ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟの多目的利用、CO_2施用による光合成促進、細霧冷房について太陽光型植物工場を紹介	千葉大学名誉教授　古在豊樹
	施設栽培システム工学（e）	8/15～配信	養液栽培を中心に養液栽培の技術問題、肥料管理、ﾃﾞｰﾀ管理、ﾄﾏﾄの尻腐れ果発生を防止方法について講義	静岡大学名誉教授　糠谷　明
	施設園芸工学	2020年9月頃	光合成から考える採光性と構造、設備および環境制御、植物生態計測手法を講義	豊橋技術科学大学　髙山弘太郎
光合成環境制御工学特論	光合成システム論（e）	4/15～配信	植物生産の基本となる光合成について、その基本原理を講義	東北大学大学院　牧野　周
	光・炭酸ガス制御論（e）	4/15～配信	光合成要因の光と炭酸ガスについて、植物の生理に及ぼす影響、計測法と制御法を講義	豊橋技術科学大学　滝川浩史　他
	温度・湿度制御論（e）	4/15～配信	温度と湿度について、植物の生理に及ぼす影響、計測法と制御法を講義	豊橋技術科学大学　熊﨑　忠　他
	養液管理論（e）	4/15～配信	養液栽培の概要と培養液の処方箋の作り方及びﾄﾏﾄやﾊﾞﾗ、ｲﾁｺﾞ栽培における培養液管理の具体例を紹介	農研機構　岩崎泰永
	植物育種・ バイオテクノロジー（e）	8/15～配信	生物の様々な代謝反応や先端遺伝子工学の手法と農業分野での応用を講義	豊橋技術科学大学 浴　俊彦、田中照通　他
	複合環境制御学（e）	8/15～配信	植物工場における複合環境制御を行うための計測制御と装置を紹介し、ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰを利用した制御法を教授	近畿大学　星　岳彦　他
	先端施設研修 （国内外の先進事例視察）	2020年内、6回	国内外の先端的施設園芸（植物工場）を現地研修し、現場の問題や成功している要因を分析・解析する	豊橋技術科学大学 山内高弘、熊﨑　忠
	課題解決技術科学研究	2020年4月～ 2021年2月	受講者の生産現場における問題を解決するための課題を設定し１年間、講師の指導の下に技術科学的研究を行う	豊橋技術科学大学 山内高弘、熊﨑　忠
	26科目32単位　468.5時間			

注 1）科目名の末尾に（e）が付いている科目は、e-ラーニング科目です。
注 2）教室講義は、講師または会場の都合により一部日程が変更になる場合があります。
注 3）開講式は 2019 年 12 月 7 日（土）、修了式は 2021 年 3 月を予定しています。

■ IT農業ネットワークおよび植物工場技術科学研究会の活動

注）IT 農業ネットワークとは、先端農業・バイオリサーチセンターが行っている人材育成事業の修了生で組織するネットワークで、講座修了後は、このIT 農業ネットワークの会員となります。

（1）IT農業ネットワークシンポジウムとアグリフェアの開催

IT農業ネットワークシンポジウムは、修了生の活動報告や情報交流の場として現在まで9回開催されている。また、このシンポジウムに併せ、修了生及び受講生が、自身の農産物や農業関連製品を展示、発表することを目的としてアグリフェアを同時開催している。

（2）IT農業サポートセンターからのサポート

先端農業・バイオリサーチセンター内にあるIT農業サポートセンターでは、IT農業ネットワーク会員に対して、「ITアグリ通信（毎週配信）」と、「IT農業だより（隔月発行）」をメール送信し、農業関係の最新情報や会員の活躍状況などを伝えている。

（3）植物工場技術科学研究会の活動

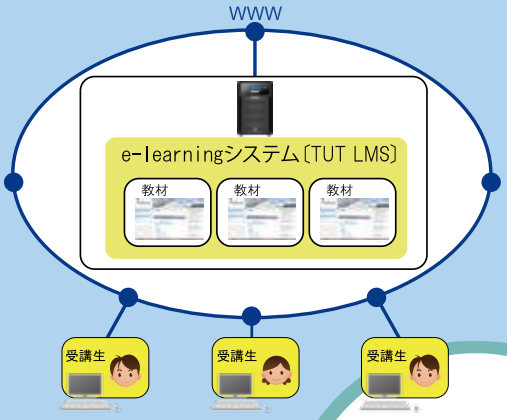
2015 年度に、受講生・修了生同士が生産現場の技術科学的問題に対して学び、情報交換を行っていくことを目的で研究会が発足し活動している。

国立大学法人
豊橋技術科学大学
TOYOHASHI

豊橋技術科学大学 社会人向け実践教育プログラム
文部科学省 職業実践力育成プログラム（BP）認定
豊橋市 次世代「農力」UP アカデミー事業プログラム

IT食農先導士養成プログラム
（最先端土地利用型IT農業コース）

第4期生募集 募集期間 2019.7.19 金 ▶ 2019.9.6 金



教室講義
e-ラーニングと組み合わせ
先端基礎農学特論を学習

教育プログラム 3つの柱

eラーニング
▶IT農業管理学特論
▶IT農業経営管理学特論

先端IT農業研修 課題研究
課題研究により実践力を養成

日　程	2019年12月～2021年3月 教室講義、e-ラーニング、課題研究及び先端IT農業研修
会　場	大学・各視察先 他
募集人員	5名
受講料	150,000円 （農業研修等で実費個人負担がある場合があります）
対象者	農業者または農業に関心を持つ方
応募資格	高等学校卒業程度の学歴を有し、e-ラーニングを受講可能な方

受講料割引制度あり〔割引後受講料〕
①豊橋市、田原市在住・在勤者 50,000 円
②協賛企業推薦者 50,000 円
③農業従事者等 80,000 円　※詳細は募集要項参照

Brush up Program for professional

本プログラムは、文部科学省の「職業実践力養成プログラム」（BP）として認定されています。
BPとは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、実践的・専門的なプログラムを「職業実践力養成プログラム」（BP）として文部科学大臣が認定する制度です。

募集案内はこちら

大学ホームページ〔http://www.recab.tut.ac.jp/contents/itagri/entry.html〕より志願書をダウンロードし、郵送にてお送りください。

申込先 ◆国立大学法人　豊橋技術科学大学　先端農業・バイオリサーチセンター
〒441-8580　愛知県豊橋市天伯町雲雀ケ丘1-1　TEL 0532-44-6655 E-Mail: sendoshi@recab.tut.ac.jp

主催：豊橋技術科学大学　先端農業・バイオリサーチセンター
共催：豊橋技術科学大学　社会連携推進センター、豊橋市、㈱サイエンス・クリエイト
協賛：田原市、イノチオホールディングス㈱、㈱サーラコーポレーション、㈱大仙、トヨタネ㈱、豊橋信用金庫、本多電子㈱

ＩＴ食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型ＩＴ農業コース）

	科目名	日時	内容	講師名
先端基礎農学特論	資源植物学	2019/12/14(土) 2019/12/21(土)	水稲、普通畑作物、工芸作物、蔬菜、果樹、花きの特性等を講義	豊橋技術科学大学　熊﨑　忠
	植物生理学	2020/1/25(土) 2020/2/15(土)	植物が様々な環境変化（水、光、接触、乾燥など）に対応して、どのような生理的変化を示すかを講義	豊橋技術科学大学　山内高弘
	植物保護学	2020/2/1(土) 2020/2/8(土)	植物の生育を左右する病原菌、害虫の総合防除法などを講義	ＪＡあいち経済連　三宅律幸
	農業統計学	2020/3/8(日) 2020/3/14(土)	資源動植物の生育、収量ﾃﾞｰﾀを、統計解析演習を含めて講義	獨協大学　李　凱
	土壌植物栄養学（e）	12/7～配信	栽培の基本となる土壌科学、植物栄養学を講義	東北大学名誉教授　三枝正彦
	農業経営学（e）	12/7～配信	持続的安定農業経営を行うための基礎的理論等を講義	名古屋大学名誉教授　竹谷裕之
ＩＴ農業管理学特論	ほ場-作物栄養診断（e）	4/15～配信	土壌診断や作物栄養診断について、生産現場で実践可能な簡易診断法を含めて講義	東北大学名誉教授　三枝正彦
	農業環境計測論（e）	4/15～配信	植物の生育を左右するフィールドの環境要因に加えて経営要因等の計測方法を学習	日本大学　梅田大樹　他
	６次産業化実践論（e）	8/15～配信	ケーススタディによる事例紹介、ケースメソッドによる想定課題に対する解決方法の検討などを通して、6次産業化の現場で必要とされる知識を習得	食と農研究所　加藤寛昭
	IT精密農業論（e）	8/15～配信	精密農業の特徴や独自性、その技術体系および農業ロボットについて講義	東京農工大学　澁澤　栄　他
	環境保全型農業論（e）	8/15～配信	農業のもつ物質循環機能を生かし環境と調和した持続可能な農業生産のあり方を習得	東北大学名誉教授　三枝正彦
	バイオマス活用論（e）	8/15～配信	バイオマスの農業利用、特にコンポストやエネルギーとしての利用について講義	農研機構　平内央紀
ＩＴ農業経営管理学特論	情報管理論（e）	12/7～配信	農業情報の収集・データ管理・分析、プレゼンテーション、ネット販売システムの基礎など農業情報のための処理ツールを習得	愛知県立大学　入部百合絵　他
	環境経営論（e）	12/7～配信	農業従事者が知っておくべき環境問題（循環型社会、地球環境問題、水質、廃棄物…）と、その環境影響を評価する方法を学習	東洋大学　後藤尚弘　他
	知的財産管理（e）	4/15～配信	農業技術やその関連産業で生み出される知的財産の情報管理及び地域特産物のブランド化に関する権利取得法等について学習	SANSUI国際特許事務所 井川浩文　他
	農業マーケティング論（e）	4/15～配信	ビジネス創出のために、経営理念の立て方、ＳＷＯＴ分析、マーケティングの基礎知識を講義	MORE経営コンサルティング㈱ 日野眞明　他
	農業支援政策論（e）	8/15～配信	農業生産・経営を行う上で、必要な様々な関係法規について学習	名古屋大学名誉教授　竹谷裕之
	食農リスク管理論	2020年11月頃	農畜産物の安全・安心の確保を目的とするトレーサビリティーシステムの概要及び現場へのHACCP・GAP導入の実務について学習	愛知大学 功刀由紀子、山口治子　他
	先端IT農業研修	2020年内、５回	国内外の先端的土地利用型農業を現地研修し、現場の問題や成功している要因を分析・解析する	豊橋技術科学大学 山内高弘、熊﨑　忠
	課題解決技術科学研究	2020年4月～ 2021年2月	受講者の生産現場における問題を解決するための課題を設定し１年間、講師の指導の下に技術科学的研究を行う	豊橋技術科学大学 山内高弘、熊﨑　忠
	20科目　26単位　401時間			

注 1）科目名の末尾に（e）が付いている科目は、e-ラーニング科目です。
注 2）教室講義は、講師や会場の都合により一部日程が変更となる場合があります。
注 3）開講式は 2019 年 12 月 7 日（土）、修了式は 2021 年 3 月を予定しています。

■ IT農業ネットワークの活動

注）IT 農業ネットワークとは、先端農業・バイオリサーチセンターが行っている人材育成事業の修了生で組織するネットワークで、講座修了後は、この IT 農業ネットワークの会員となります。

（1）IT農業ネットワークシンポジウムとアグリフェアの開催
IT農業ネットワークシンポジウムは、修了生の活動報告や情報交流の場として現在まで9回開催されている。また、このシンポジウムに併せ、修了生及び受講生が、自身の農産物や農業関連製品を展示、発表することを目的としてアグリフェアを同時開催している。

（2）IT農業サポートセンターからのサポート
先端農業・バイオリサーチセンター内にあるIT農業サポートセンターでは、IT農業ネットワーク会員に対して、「ITアグリ通信（毎週配信）」と、「IT農業だより（隔月発行）」をメール送信し、農業関係の最新情報や会員の活躍状況などを伝えている。

（3）植物工場技術科学研究会の活動への参加（任意）
2015 年度に、受講生・修了生同士が生産現場の技術科学的問題に対して学び、情報交換を行っていくことを目的で研究会が発足し活動している。

国立大学法人 豊橋技術科学大学 2019年度 社会人向け実践教育プログラム

次世代シークエンサー解析講習会

日時：2019年10月2日（水）-10月4日（金）

会場：豊橋技術科学大学 G-208セミナー室/G-520実験室

主催：豊橋技術科学大学 応用化学・生命工学系 および エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS）
共催：豊橋技術科学大学 社会連携推進センター

＜テーマ＞ 環境中の微生物の種類と数を解析してみよう～微生物群集構造解析入門～

＜講師＞

豊橋技術科学大学 応用化学・生命工学系 助教 広瀬 侑

豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 准教授 中鉢 淳

＜受講対象者＞

企業・大学・自治体・公的研究機関等の技術者・研究者 等

＜定員＞１０名程度

＜受講料＞５０，０００円

所定期日までに銀行振込みにてお支払い下さい。（別途ご連絡）

＜概要＞

近年、生物のゲノム情報をハイスループットに解析できる次世代シークエンサーが普及し、ヒトの遺伝子診断や農畜産物の品種判定など、様々な新しいサービスが生まれつつあります。この度、国立大学法人豊橋技術科学大学の社会人学び直し事業の一環として、次世代シークエンサー解析講習会を開催いたします。今年度は、環境中に存在する生物の「種類」と「数」を高精度に調べる手法（微生物群集構造解析）をご紹介します。ご希望の DNA 試料を持ち込み、16S および 18S rRNA 領域の配列を用いて、原核生物および真核生物の組成をご自身の手で解析していただきます。新たな研究開発に取り組む企業の方々、シークエンス技術を研究に生かしたいアカデミアの方々、各種試験機関、農林水産・畜産業を営む方々など、幅広い分野からの皆様のご参加をお待ちしております。

【申込み方法】

豊橋技術科学大学 EIIRIS ホームページ（http://www.eiiris.tut.ac.jp）に掲載されている参加申込書にご記入いただき、E-mail（genome-lecture@eiiris.tut.ac.jp）にてお申込みください。応募者が定員（１０名）を越える場合は主催者側で受講者を選考させていただきます。申込期限：2019年8月19日（月）（必着）

国立大学法人 豊橋技術科学大学　2019年度　社会人向け実践教育プログラム

先端データサイエンス実践コース

【日　程】2019年10月2日(水) ～ 11月27日(水)＋講演会(2020年1月で検討中)
（8日間：全45時間）
【会　場】豊橋技術科学大学　情報メディア基盤センター　第二端末室

今日、コンピュータおよびその周辺技術の急速な進展により、膨大なデータを取得、生成することが可能な時代になりました。このビッグデータの中に埋もれた有用な情報を取り出し、活用するためにはデータサイエンスの基礎理論から実践的ノウハウまで広く理解しておく必要があります。本学は、開学以来、「技術」を「科学」で裏付けし、そこから新しい技術を創造する技術科学の教育・研究を使命としています。特に、本学の情報・知能工学系において、これまで「情報化学」などの様々なデータサイエンスの応用分野で教育・研究を行ってきた実績があります。これらのノウハウを本学学生のみならず、これからデータサイエンスの応用を目指そうとする社会人技術者にも提供したいと考えます。本コースでは、統計学や機械学習などのデータサイエンスの基礎理論から、「計算物質科学」等への機械学習の実践応用まで学ぶことができます。
平成30年度は裏面プログラムの内容で開催いたします。多くの方々にご参加いただきたくご案内申し上げます。

【内　容】　1）統計学・機械学習基礎1,2,3,4　　2）Python入門 1,2（選択）
3）機械学習実践入門　　4)深層学習環境準備・入門　深層学習実習 1,2,3
5）先端データサイエンス講演会　　6)計算技術科学特論(e-Learning)(選択)
詳細については「先端データサイエンス実践コース　日程およびシラバス」(別紙)をご確認ください。

【対象者】　一般の技術者(大学理工系学部卒業程度以上が望ましい)
（大学レベルの数学(解析学、線形代数)の学習経験、 1ヵ月程度以上のプログラミング経験）

【定　員】　10名程度(定員になり次第締め切らせていただきます)

【参加費】　50,000円(税込)/名　部分受講の場合の参加費は下表によります。(いずれも(税込)/名)

基本的に各講義ではそれ以前に行う講義の内容を理解されていることを前提としますので、部分受講の場合は、この点を考慮願います。
尚、 2）Python入門 1,2（選択）の受講は任意とし、内容を理解されているということで受講されない場合でもプログラム修了と致します。

科目	全科目	部分受講 A	部分受講 B	部分受講 C
1）統計学・機械学習基礎1,2,3,4	○	○		
2）Python入門 1,2（選択）	○	○	○	
3）機械学習実践入門	○		○	
4）深層学習環境準備・入門 深層学習実習 1,2,3	○		○	
5）先端データサイエンス講演会	○	○	○	○
6）計算技術科学特論(選択) e-Learning	○	○	○	
受講料（円）	50,000	30,000	40,000	2,000

※参加費は開講日前日(10月1日(火))までに銀行振込みにてお支払いください。(別途ご連絡)

【申込期限】 2019年8月30日まで

【申込方法】 申込書(別紙)に必要事項を明記のうえ、メール(jinzai@office.tut.ac.jp)
またはFAX(0532-44-6568)にて、社会連携支援室までお申込ください。

主催：豊橋技術科学大学　情報・知能工学系
共催：豊橋技術科学大学　社会連携推進センター／電気・電子情報工学系／応用化学・生命工学系
／先端農業・バイオリサーチセンター／エレクトロニクス先端融合研究所

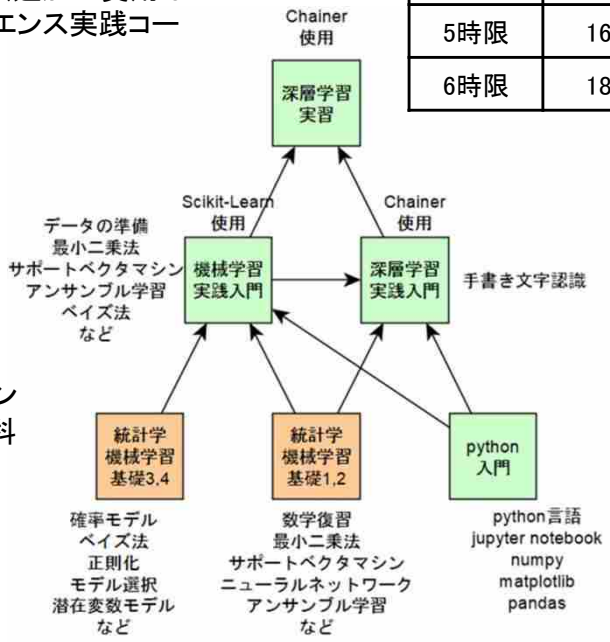
開講スケジュール

日　程	時限	タ イ ト ル	概　　要	講　　師
10/2 (水)	3･4	統計学･機械学習基礎1	機械学習･ﾊﾟﾀｰﾝ認識論	金澤　靖 情報･知能工学系
	5･6	統計学･機械学習基礎2	機械学習･ﾊﾟﾀｰﾝ認識論	
10/9 (水)	3･4	統計学･機械学習基礎3	機械学習の数学的基礎	渡辺　一帆 情報･知能工学系
	5･6	統計学･機械学習基礎4	機械学習の数学的基礎	
10/16 (水)	3･4･5	Python入門1（選択）	python言語,jupyter　notebook, numpy, matplotlib	濱田　信次 情報･知能工学系
10/23 (水)	3･4･5	Python入門2（選択）	pandas、簡単なpythonﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ	同上
11/6 (水)	3･4･5	機械学習実践入門	機械学習のプログラミング例題（Scikit-Learnを使用）	同上
	6	深層学習環境準備	深層学習フレームワークであるChainerの環境準備	同上
11/20 (水)	3･4	深層学習実践入門	Chainer+Cupyの基本概念、 手書き文字認識の例題	同上
	5･6	深層学習実習1	Scikit-Learnの例題の Chainer版への置き換え	同上
11/27 (水)	3･4	深層学習実習2	再帰型ニューラルネットワークと簡単な自然言語処理	同上
	5･6	深層学習実習3	分子活性予測	同上
2020年1月で検討中	2～5	先端ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝｽ講演会	検討中	外部講師

時間割

2時限	10:30−12:00
3時限	13:00−14:30
4時限	14:40−16:10
5時限	16:20−17:50
6時限	18:00−19:30

※　上記の教室講義に加えて、計算技術科学特論 (全15H, 30講義から10講義を選択)をe-Learningで受講頂けます。

本「先端データサイエンス実践コース」受講者に対しては、さらに、「計算技術科学特論」を受講していただくことも可能です。（追加の費用はかかりません。）　詳細については「先端データサイエンス実践コース　日程およびシラバス」（別紙）をご確認ください。

先端データサイエンス実践コース、各科目ごとの関連図